

特別名勝栗林公園 花情報

Flower Information

(01.11.22更新)

紅葉（タカオカエデなど）

見ごろ Best time to see

場所：楓岸、潺湲池、鴨場周辺など

園内で紅葉する樹木といえば、タカオカエデ、リュウキュウハゼ（ハゼノキ）、サクラ類、低木のドウダンツツジなどがありますが、中心となるのはタカオカエデです。なお、香川県の紅葉前線を観察する標本木が鴨場周辺の大きなイチョウの横にあります。潺湲池で撮影した写真です。



ツワブキ *Farfugium japonicum*

見ごろ Best time to see

場所：小普陀、楓岸、偃月橋付近など

キク科の常緑多年草で、丸くてつやのある大きな葉を持ち、キクに似た直径5cmほどの黄色い花をまとめて咲かせます。日陰でもよく育つため、園芸植物として日本庭園の石組みや手水鉢の周り、木の根元などに好んで植えられます。小普陀で撮影した写真です。



サザンカ *Camellia sasanqua*

咲きはじめ Beginning to bloom

場所：商工奨励館前花壇、梅林橋西の水路など

ツバキ科ツバキ属の一種で、日本の固有種になります。園芸品種も多く、サザンカ群、カンツバキ群、ハルサザンカ群と3つの群に分けられます。ツバキの仲間ですが、ツバキと違って花が終わると花びらが一枚ずつハラハラと散ります。

